

令和8年度神戸大学国際人間科学部発達コミュニティ学科総合型選抜入試問題

表現領域受験（美術受験）実技検査

『出題の意図・評価ポイント』

描写実技

※1 この『出題の意図・評価ポイント』についての質問、照会には一切回答しません。

※2 配点（素点）は入試問題に記載してあります。

なお、本学入学者選抜のための教科・科目ごとの配点については、令和8年度神戸大学学生募集要項を参照してください。

【出題の意図・評価ポイント】

描画実技（鉛筆デッサン）は美術創作をする上での基礎能力（観察力・再現力・技術力・構成力）であり、240分の制限時間内において、鉛筆による基礎描画力を問うた。

与えられた「もの（モチーフ）」の形態や構造、材質を正確に観察・理解・把握し、鉛筆描画により再現する技術（完成密度）及び、画面全体の構図や構成具合を総合的に評価した。